

以上ノ赤土オカ各交代ニ各市町村を一團内至該團内待遊説し主として村組問題にて政府を攻撃され共稱民衆の反感をひきたる程あり弁論戦は憲政派の一步獲りたる感あり殊に候補者の病氣の爲め演壇上起り得ざりしは同派の大なる損出であつた。

▲憲政派 岡野龍一

憲政派は吾党内閣にも拘らず候補の選定に困難を生じ遂に東京に於て発行する一雑誌記者岡野龍一君を推薦するの已むなきに至り之を憲政會の公認候補とせず中立として擁立し言論戦に主力を注ぐと同時に各市町村に数個所先の事務所を設置して之を猛烈なる戸別訪問を開始し文書宣傳も亦政友會に對立して相慮状に政見發表に全力を傾注した。

應援弁士の主なる者は次の如くである。

憲政會議員代議士 西 英太郎

代議士 志保 田 澤 善吉

政務次官 青藤 隆雄

代議士 河波 荒次郎 大里 忠太郎 河野 暁 田崎 信藏

院外員 眞鍋 儀平 有井 信治 船 王 治治

院外員 三司 田中正美 森下 國男 外 藤 力

以上の弁士が各市町村を数回先遊説し、政友會に比し言論戦に於ては有勢の水兵、過去数年間の政友會の堅城の事として得票数を於ては別衣政友に及びざるが如し。

開票の結果

當落	得票總數	氏名	派別
當選	一〇一七二	山内 雄三郎	政友會
落	五〇九一	岡野 龍一	憲政會
々	一一一六	米村 長太郎	民生黨
無効	一一一六	其他 一一	

郡市別選挙成績表

候補者	戸数	得票	得票率	得票	得票率
山内 雄三郎	四七八	二二〇九	四七二一	二七六四	一〇一七二
岡野 龍一	五五四	一四四九	一三二五	一七六三	五〇九一
米村 長太郎	一八	二八	四一	一九	一一六
無効	一	一	六	三	一一
無効	五	五	六二	三四	一一六
投票者	一〇五六	三三三三	六一五五	四五九三	一五五二七
有権者	三〇二	四二一一	七一七七	五三二六	一七九五六